

市立八雲台小学校シミュレーション（第三版）

1 学校現況等

<p>周辺環境： 甲州街道沿い，布田駅に近く周辺住宅街。</p> <p>学校概要： 13クラス，児童450人，特別支援学級固定学級5クラス33人，都職員(教員・事務)26人，市職員(栄養士・給食調理員・業務員)8人。</p> <p>教職員対応： 教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等でやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する(40%減，26人→16人)なお，帰宅した職員については，各職場で事前に状況を把握し，交代で出勤する体制を組む。</p> <p>学区人口： 昼間人口約14,500人，夜間人口約19,500人</p> <p>収容可能人数： 一時収容 810人，長期滞在 405人(地域防災計画による)</p>
--

2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

児童対応班(責任者：生活指導主幹 ●●(主任))

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	●●
避難誘導係	校庭(体育館)に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童・生徒の引渡しを行う。行方不明の児童・生徒の捜索を消火・巡視係に依頼する。	各担任
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童の捜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	●●

避難所支援班(責任者：副校長 ●●)

担 当	業 務 内 容	担 当 者
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営本部設置場所の決定 ・情報の収集，整理，確認及び伝達 ・避難者名簿の作成，整理，管理 	副校長
	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営連絡会の設定 ・避難所内の情報提供場所の設置 ・市災害対策本部との連絡調整 	
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所に使用するスペース ・立ち入り禁止区域の指定 	●●

	<ul style="list-style-type: none"> ・避難者の誘導 ・ボランティアの組織化 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所生活のルール of 策定 	
物資係	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄用品の管理, 配給 ・飲料水, 生活用水の確保, 配給 	<ul style="list-style-type: none"> ・救援物資の受入れ, 整理, 管理, 配給 ・炊き出し 	●● ●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所設置場所の事前確認 ・医療救護所への協力（設置されない又は設置されるまで応急手当の実施） ・仮設トイレの確保・設置 ・トイレ, ごみ集積場の清掃の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ用水の確保 ・衛生管理 ・PTSDへの対応 	●●

1日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事</p> <p>※学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任18人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか4人と市職員7人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難（2次避難）</p> <p>〈救護係〉</p> <p>①児童の負傷状況の確認。応急処置</p>	<p>避難所運営</p> <p>→発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う（地域防災計画・学校防災マニュアル）</p> <p>学校と地域</p> <p>→避難所運営は、避難者と地域の協力を得て実施。</p>

11:25	市内各駅， 滞留者多数 発生，負傷 者も多数。 市内で火災 も発生	①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課は初動本部 立ち上げ	<p>役割分担の確認 →学校は，児童の安全確保体制，避難所開設体制がとれるよう役割分担しておく</p>	<p>備蓄品と鍵の確認 →日頃から教職員全員が備蓄品と備蓄庫（校庭南側・体育倉庫横）の鍵の所在を把握しておく →職員室前黒板の横にいつも置いておく</p>												
11:30		①庁内・各施設の安全確認 ②市民を安全な場所に移動させる ③災害対策教育部設置	<p>実験用品等の管理 →日頃から保管には，十分注意して管理する</p> <p>トイレの問題 →携帯トイレを使用。組み立てトイレはプールと甲州街道側フェンスの間に設置。汚物は体育館西側に穴を掘り一時保管</p>	<p>避難所レイアウト・教室使用計画表・案内板の掲示 →事前準備してある避難所レイアウト・教室使用計画表・案内板を所定位置に掲示する。 (体育館は児童で一杯)</p>												
11:40		市民に対し，防災行政無線で，避難所開設を周知する（総合防災安全課）	<p>〈消火・巡視係〉 ①校舎・教室等の安全確認後，使用不可の教室がある場合にはその旨掲示。その後児童は教室に移動。教員3人は，割れたガラス等を除去する。</p>	<p>教室使用計画案</p> <table border="0"> <tr><td>校長室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>応接室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>職員室</td><td>: 教職員宿泊室</td></tr> <tr><td>保健室</td><td>: 救護室</td></tr> <tr><td>ユフォー</td><td>: 妊婦，乳幼児</td></tr> <tr><td>わかあゆ</td><td>: 高齢者，障害者</td></tr> </table> <p>〈避難所係〉 ①避難者が駆け付け始まる。 ②地域の方，数人到着</p>	校長室	: 本部	応接室	: 本部	職員室	: 教職員宿泊室	保健室	: 救護室	ユフォー	: 妊婦，乳幼児	わかあゆ	: 高齢者，障害者
校長室	: 本部															
応接室	: 本部															
職員室	: 教職員宿泊室															
保健室	: 救護室															
ユフォー	: 妊婦，乳幼児															
わかあゆ	: 高齢者，障害者															

			<p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>②災害が付ル，学校 HP 掲示板上，学校安全安心メールで災害保護者に対し児童の状況報告と引き取り依頼（<u>非常電源利用</u>）</p>	<p>共通課題</p> <p>→災害備蓄倉庫に2階ハットボトルを保管。今後学校で保管可能か検討。</p> <p>受水槽の水の確保（直結式でない学校）。</p> <p>トイレは流さない。</p> <p>蛇口は開栓しない。</p>
11:45			<p>共通課題</p> <p>→避難者の靴の保管のためのビニール袋を備蓄品に追加する必要あり。</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①児童が体育館から教室に移動したのを確認してから，避難者を体育館に移動させる</p> <p>②要援護者の避難場所の整備</p> <p>情報収集</p> <p>→備蓄倉庫からラジオを取りだし，情報収集する（調布FM 83.8MHz）</p>
12:00			<p>〈避難所誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→児童の引渡しは，<u>原則各教室で，学級担任が責任をもって行う</u></p>	
12:25		<p>①災害対策教育部から避難所運営責任者（指導室</p> <p>●●、●●、</p>	<p>共通課題</p> <p>→負傷者の対応養護教諭だけでは不可能</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。</p> <p>②避難者 700 人</p>

12:30	福祉健康部 ● ●) を派遣 ①市災対本部設置 (総合防災安全課)	<p style="text-align: center;">共通課題</p> <p style="text-align: center;">→指定の救護所 (調布中学校) への搬出方法 (重傷者は杏林大学病院, 慈恵大学第三病院へ)</p>	<p>〈総務・情報係：副校長〉</p> <p>①災対教育部に現状報告</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 第1次地域応援体制づくり (地域の方々と相談する) </div>
12:50	①災害対策教育部職員 (3人) 到着	<p style="text-align: center;">避難所の運営について</p> <p style="text-align: center;">協議</p> <p style="text-align: center;">→学校長, 避難所運営責任者, 避難者, 地域の方々と協議</p> <p style="text-align: center;">副校長は避難所運営責任者と引き継ぎを行う。</p>	①災害対策教育部職員は, 学校と協力して避難所運営に当たる
13:00	①第二小へ避難誘導開始	<p>〈物資係〉</p> <p>①児童に水を提供 (可能なら給食, 牛乳提供)</p> <p style="text-align: center;">八雲台小の代替施設</p> <p style="text-align: center;">→第七中に余裕があれば誘導</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者 850 人。八雲台小学校避難所満員。</p> <p>②これ以降, 他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①避難者に水を提供</p> <p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告 (避難所責任者)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>情報提供 (随時)</p> <p>→避難者に対して, ラジオ) や掲示板で情報提供 (調布 FM83.8MHz)</p> </div>

13:30		①市災害対策本部から職員5人派遣	<p>学校から災害対策教育部へ報告</p> <p>→防災行政無線で、児童の状況・避難者数（男女別）・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00（避難所運営責任者担当）</p>	<p>共通課題</p> <p>→学校医の協力確保</p>
13:55		①市職員到着	<p>共通課題</p> <p>→停電が継続した場合、懐中電灯では光源の確保が厳しい。投光機やランタン型懐中電灯の備蓄</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所で死亡者発生。毛布で包みプール更衣室で一時保管</p>
14:00				<p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は、<u>避難所運営に従事</u></p> <p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、プールと甲州街道フェンスの間に簡易トイレ設置</p>

15:00	震度 5 弱の 余震発生	①市災対本部招 集（総合防災 安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の 下へ避難など安全確保（1次 避難）</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任 者に児童の状況を報告</p> <div data-bbox="667 407 1008 730" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">共通課題</p> <p style="text-align: center;">→バール・ジャッキな どの工具類も救助活 動に必要</p> </div>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係：副校長〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を 避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任 者）</p> <p>〈市職員，物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定 される物を外に出す</p>
16:00			<div data-bbox="619 770 1008 1205" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">共通課題</p> <p style="text-align: center;">→煮炊きができない場合 は，アルファ米は水で 作る。その場合は早め の準備が必要</p> </div>	<p>①地域の方々和学校医到着</p> <div data-bbox="1040 788 1433 896" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> </div> <div data-bbox="1082 931 1417 1249" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">駅周辺滞留者対策</p> <p style="text-align: center;">→調布駅周辺の帰 宅困難者は，グリーンホ ールに誘導する</p> </div>
17:00			<p>①児童引き取り率 20%</p> <p>②教員は自分の子供の引き取 り，家族介護等で 40%帰宅 〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任 者に児童の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係：副校長〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を 避難所責任者へ報告</p> <p>災対教育部に現況報告（避難所責任 者）</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童約 360 人（80%）に食事・ 水を提供</p> <div data-bbox="657 1742 1002 2038" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">地域の協力</p> <p style="text-align: center;">→地域の協力を得 て，食事の提供</p> </div>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 700 人に食事・水を提供（残 4850 食）</p> <div data-bbox="1066 1729 1433 1975" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">避難者名簿作成</p> <p style="text-align: center;">→避難者に名簿記入 してもらう</p> </div>

18:30			<p>①児童を学年毎にまとめ、避難者が眠れる教室を作り、避難者を少しずつ教室に移動させる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>共通課題</p> <p>→備蓄毛布の不足が見込まれる。災害対策備蓄倉庫から搬入</p> </div>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①毛布等の提供（備蓄 400 枚）</p>
21:00			<p>①児童引き取り率 40%</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係：副校長〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告（避難所責任者）</u></p>
22:00	①市災対本部招集（総合防災安全課）		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈救護・衛生係、避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p> </div> <p>①児童引き取り率 50%</p> <p>②児童約 230 人教室に宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>※ プール水は、火災発生の場合消火活動用を使う場合がある</p> </div> <p>①避難者 700 人宿泊</p> <p>②市職員と地域の方交代での半分 2 時まで仮眠</p>

2日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①教職員交代で仮眠 ①児童引き取り率60%	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00			〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
10:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>
10:30			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">共通課題</p> <p style="text-align: center;">→遺体を総合体育館への運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）</p> </div>	①総合体育館へ遺体の搬出 〈物資係〉 ①食事提供の準備
11:00			〈物資係〉 ①児童約 180 人に食事と水を提供 〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈物資係〉 ①避難者 600 人に食事・水を提供（残 4000 食） 〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
11:24	24 時間経過		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">備蓄品の不足</p> <p style="text-align: center;">市災害備蓄倉庫から補充する（災害対策市民部、生活文化スポーツ部が輸送担当）</p> </div>	

17:00			<p>①児童引き取り率 70%</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係：副校長〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童約 135 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 500 人に食事・水を提供（残 3300 食）</p>
21:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係：副校長〉</p> <p>避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
22:00			<p>①児童引き取り率 80%</p> <p>②児童約 90 人宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>負傷等迎えに来れず)避難者 450 人</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで仮眠</p>

3日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00			〈救護・衛生係, 避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者) 児童約 90 人(20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず)避難者 450 人
11:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)
11:24	48 時間経過			<u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)
11:30			〈物資係〉 ①児童約 90 人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者 450 人に食事・水を提供 (残 2700 食)
13:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)
15:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告	避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (避難所責任者)

17:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>者)</p> <p>〈物資係〉 ①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
17:30			<p>〈物資係〉 ①児童 45 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者 450 人に食事・水を提供（残 2150 食）</p>
19:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
21:00			<p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に児童の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p>
22:00			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>〈救護・衛生係，避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> </div>	
			<p>①児童引き取り率 90%</p> <p>②児童 45 人宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>①児童 45 人（保護者負傷等で迎えに来れず）避難者 450 人</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで仮眠</p>

4日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		①市災対本部招 集（総合防災 安全課）	〈救護・衛生係、避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認	
	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任 者に児童の状況を報告		〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況 を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任 者） 児童 45 人(10%の児童は保護者負 傷等迎えに来られず)避難者 450 人	
11:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任 者に児童の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係：副校長〉 避難者数・負傷者数の避難者の状況 を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任 者）
11:24	72 時間経過			

八雲台小学校の課題

- ①収容人員いっぱいの場合、第七中学校に余裕があれば誘導する。第七中学校もいっぱいの場合
は災害対策本部の指示に従う。

地協からの意見

- ①発電機の数や大きさが不足している。また、今ある発電機さえ、オイルを注入する必要がある
のに備え付けられていない。
- ②せっかく井戸があるので、井戸水の検査を行い、どの程度飲料水に不向きか検討しておく。
- ③体育館等に敷く断熱性マット等の必要性。
- ④震災当日は、防災無線が混線することが予想されるので、対策を考えておく必要がある。
- ⑤汚物の穴はサイズを初めから検討する必要がある。一度使用し始めると、深さを変えられない。
手で掘った穴ぐらいでは、すぐに満杯になってしまう。
- ⑥被災者の中には、建物の中で他の人たちと一緒に生活できない人も出てくる。校庭の活用方法
も考えておく必要がある。（車泊やテント泊等の対応）